

ダイワコーポレーション社長 曾根 和光氏

今年の

夏はセ氏

35度を超

える日が

多く、7

月の猛暑

日が観測史上最多の13日とな

った。先月末にはアントニオ

・グテレス国連事務総長が「地

球温暖化の時代は終わり、地

球沸騰の時代が到来した」と

発言したが、まさに「沸騰」

状態だ。

それでも私の体は順応して

きている。この暑さの中のゴ

ルフでも、カートに乗らず歩

くことを徹底している。だか

ら暑さに強いのだと思ってい

る。疲労は大きいがシャワー

後の爽快感はたまらない。週

一のジムでは気が乗らなくな

も、あらかじめ決めたトレー

ニングは

やり遂げ

る。気分

爽快で一

段と前向

きな気持



ちになれる。

地球沸騰化対策に戻そう。

これは世界が一致団結し、国、

企業、個人が強く意識し、継続

して取り組むべき難題だ。最

近の私の沸騰化対策と今後取

り組みたい対策を披露する。

①環境に配慮して製造され

た製品を選ぶ②水やサブリメ

ントなど定期的に購入するも

のは、余裕を持って注文する。

一人でも多くの消費者が実行

すれば物流は混乱せず、結果

的に二酸化炭素削減につなが

る③着なくな

った衣料品は

寄付やリユ―

「沸騰化」時代の対策

スする――。

今後取り組む予定、「電気

自動車に乗り替える」「タク

シー利用を減らす」「食べ残

さない」など。

若い世代やその子供、孫世

代の人々が、地球沸騰化の悪

影響を受けたり、脅威を感じ

ながら生活したりしないよう

にしたい。そのためには世界

が結束し、有効な策を講じ続

けなければならぬ。国益や

自社利益至上主義は今すぐや

めてほしい。

